

群馬県漬物工業協同組合

漬物

基本情報

対象国 韓国

輸出額 -

加盟者数

29社

(内12社が同輸出委員会所属)

主な販売先 外食・小売

活動地域 群馬

品目数 単一

希望スキーム 直接輸出

備考 ※取組初年度に就き成約に向けて
取り組んでいるところ

群馬の地場産業である漬物製造業を発展させるべく、事業者間で連携しながら輸出に取り組む

群馬県の漬物事業者が一体となって輸出に取り組むことで、各社が持つノウハウや知見が共有され、個別の企業では達成しにくい大きな成果を得ることが可能となる

団体概要

所在地 群馬県前橋市

設立年 1970年

事業内容 漬物原材料等の共同購買
講演会・研修会による
組合員の知識向上

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯 / 概要

- ・群馬県は、2021年の都道府県別漬物出荷額（果実漬物を含む）で全国第2位を誇り、漬物製造業は同県の重要な基幹産業および地場産業となっている
- ・国内需要の減少に伴い、群馬県の漬物業者にとって海外市場への進出が成長の機会となっている。新たな市場の需要に対応するため、製品やサービスの拡充・改良が進められている。
- ・団体での取組を通じて、地域内の漬物業者や関連企業は、輸出に必要な手続きやノウハウの共有、市場調査などのサポートを受けることができ、これにより団体一丸となって輸出への取り組みが進められている

取組の成果

- ・輸出金額：100万円（2024年度見込み）
- ・オンラインおよび対面商談にて末端ユーザー（外食・小売）と8件の商談機会を獲得

取組のポイント

海外の食事情に精通した有識者等と連携し、群馬の漬物事業者が海外市場に於ける競争力を高めることを目指す

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題

1

生産者の高齢化によって、作付け面積の縮小・原料減産が生じている

TASK

課題

2

少量の輸出ボリュームでは物流コストが増加してしまう

TASK

課題

3

海外固有の食事情への理解が浅く、効果的な営業活動・プロモーションができない

輸出成功のポイント

原料の共同購買を行い安定した原料確保を実現

安定的な原料確保に向けた加工業者、生産者、県関係機関等との連絡会議を設け、具体的な施策の立案と実行を促す

輸出商流を一元化することで、物流コストを削減

商流を一元化し、会員企業の商品を取り纏めて輸出することで、効率的な物流を構築

現地食事情に精通する有識者から知見を獲得

信頼できる現地のパートナー企業と関係構築し、商品開発や効果的なプロモーション活動を実現する

サプライチェーン別取組

現地エキスパートの知見を活かし商品開発を実施

- ・ 韓国の食事情に精通した有識者を招いて、韓国の食品業界に関するセミナー、並びに個別ミーティングを実施。輸出商品選定や商品開発に関してのアドバイスをもらう

商流・物流経路を統一し、流通コストを削減

- ・ 商流・物流経路を集約して流通コストを削減する取組を行っている
- ・ 現地輸入者とも協議しながら、ベストな物流網を構築する

COEX(展示会)に参加し、群馬県の魅力をPR

- ・ COEXにて群馬の食材の魅力をアピール
- ・ 来場者に対してアンケートを実施し、商品に対するフィードバックを得る(アンケート件数:100件)

商品選定・開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

韓国市場での取り組みを強化し、COEXで得たフィードバックを基に商品開発および商品の提案方法の確立を目指す。

一般客の意見を直接収集できるCOEXに、次年度以降も継続的に参加し、現地トレンドの把握を実施しながらマーケットインでの取組を続けていく。